

F.P.JOURNE Invenit et Fecit

ヴァガボンダージュ | 18K ローズゴールド製ケース
18年前に生まれた3部作の完結作



ヴァガボンダージュの誕生

1997年、フランソワ・ポール・ジュールは友人のために斬新な自動巻きムーブメントを搭載したモデルを製作します。ラウンド型イエローゴールド製ケースのこの時計はCARPEDIEM（カルペ・ディエム）“今という時を大切に使い”と名付けられました。このタイムピースの文字盤には、中央に見えるバランスホイールの周りを放浪するようにジャンピングアワーが表示されます。その後、フランソワ・ポール・ジュールは、CARPEDIEMから着想を得た文字盤上にスライディングアワーを表示する、フラットトノー型のケースに手巻きムーブメントを搭載するためデザインし直した腕時計を開発しました。しかし当時、他のプロジェクトを抱えていた彼は、このモデルをプロトタイプ段階に留めたままにすることにしました。

2003年、フランソワ・ポール・ジュールは、時計専門のオークションハウスであるアンティコルムの30周年記念イベントとして行われたICMへのチャリティーオークションへの参加の打診を受けました。アンティコルムは、1点物のユニークピース希望しており、製作期限はわずか6ヶ月でした。実現不可能なプロジェクトであると考え、彼はヴァガボンダージュのプロトタイプを完成させ出品することを決めました。結果的には、1つではなく3点の“ヴァガボンダージュ”のユニークピースが発表されました。すべて真鍮製ムーブメントを搭載した、ローズ、ホワイト、イエローゴールドのケースの作品でした。審美性のために、文字盤上にブランド名は入っていません。これらの作品のオークションは大成功を収め、フランソワ・ポール・ジュールのもとには、このモデルをさらに幅広いコレクターに向けに製作して欲しいという、数多くのリクエストが届きました。

この当時の他のモデルとの審美的な相違から、彼はこれらの希望を非常に限定された本数の製作をすることで受け入れました。

2004年：ヴァガボンダージュ I - キャリバー 1504

ヴァガボンダージュ I は、ローズゴールド製ムーブメントを搭載しプラチナ製ケースで69本のみ限定製作された初めてのタイムピースです。まるで放浪するかのような動きで分を示す窓により、スライディングアワーを表示します。2003年にオークションに提案された3部作のように、文字盤には何も記載されていません。

この特徴は、手巻きムーブメントの使用と共に保持されました。

2010年：ヴァガボンダージュ II - キャリバー 1509

先行作品の独特なスタイルを忠実に守り、ヴァガボンダージュ II は、フラットトノー型のプラチナ製ケースで提案され、独特な時間と分がデジタル表示の手巻き時計として製作されました。高まる名声と拡大するコミュニティを考慮したフランソワ・ポール・ジュルヌは、プラチナ製ケースの69本に加え、6Nローズゴールド製ケースで68本製作することを決めました。シリーズの愛好家たちのために、ヴァガボンダージュ I のオーナーがヴァガボンダージュ II を購入の際、同じシリアルナンバーを取得できる機会を提供しました。

2017年：ヴァガボンダージュ III - キャリバー 1514

最後のシリーズが登場したのは2017年、時間と秒がデジタル表示による世界初をダブルで備えたヴァガボンダージュ III を発表しました。この機能は極めて高い複雑さにより、それまで時計製造業界で開発されたことはありませんでした。また1秒ルモントワールも備えたこのヴァガボンダージュ III は、6Nローズゴールド製で68本、プラチナ製ケースで69本限定製作されました。再度この作品でも、フランソワ・ポール・ジュルヌは、同じシリアルナンバーが付いたヴァガボンダージュ II のオーナーに対して優先的に最初の割り当てを行いました。

2022年：ヴァガボンダージュ I ゴールド - キャリバー 1504.2

ゴールドの3部作を締めくくるため、F.P.ジュルヌは、2004年のプラチナ製ヴァガボンダージュ I の復刻版とは異なる、最後のモデルとして発表します。18年の時の流れを強調するかのように、ヴァガボンダージュ I ゴールドは現代化されたムーブメントを搭載します。このキャリバー1504.2は、従来通り手巻きムーブメントで、ケースのサイズは45.2 x 37.5 mmです。フランソワ・ポール・ジュルヌはこう語ります。「ヴァガボンダージュ I は、あの当時のプロトタイプだと考えることができるかもしれないが、私たちは、今日まで経験を重ね、よりよい信頼性の高まったキャリバーを実現することができるようになった。そこで、このムーブメントは、最初のアプローチと比較すると現代化されたものとなり進化している。その為、初代のキャリバーナンバーは1504、新しいこのキャリバーは1504.2となっています。」

技術仕様-ヴァガボンダージュIゴールド

ムーブメント

キャリバー 1504.2、18K ローズゴールド製
手巻き
21 石

ムーブメントのサイズ

ムーブメント直径: 29.30x28.20 mm
ケーシング直径: 27.30x27.30 mm
ムーブメント全高: 5.00 mm
巻き芯までの高さ: 2.50 mm
巻き芯のネジ部分の直径: 50.90 mm

バランスホイール

16 個のスクリューを備えたバランスホイール
緩急針つき
アナクロン・フラットヘアスプリング
可動式ヒゲ持ち受け
ヘアスプリングはコレットヘニヴァトロニックのレーザーによって固定
ヘアスプリングはヒゲ持ちヘピンによって固定

振動数

21,600 振動/時 3Hz

振り角

12 時間後水平姿勢 : 300°
12 時間後垂直姿勢 : 270°

主な特徴

インラインレバー脱進機、15 歯のガンギ車
2 つのポジションを持つリューズ
並列に配されたツインバレル

持続時間

50 ± 2 時間

表示

分を示す窓において時間を表示

文字盤

スレートグレーカラー、分を示す窓付きのサファイアディスク
スチール製ネジ留めアウターダイヤル

装飾

一部にペルラージュ仕上げを施したベースプレート
直線的なコート・ド・ジュネーブ仕上げを施したブリッジ
ネジの頭は研磨、溝は面取り仕上げ
丸みがかったピンの先端は研磨仕上げ
スチール製部品は面取り及び研磨仕上げ

ケース

Tortue Plate® (フラットトノー型) : 45.20x37.50 mm
厚み: 7.60 mm

限定製作本数

18K6N/ローズゴールド製 (6N) で 68 本

部品点数

ムーブメント (文字盤含まず) : 168
ケースにストラップを取り付けた状態: 189